

2015 年 11 月 17 日

株式会社 **コア**

エッジコンピューティングソリューション 「IoT Secure」を販売開始

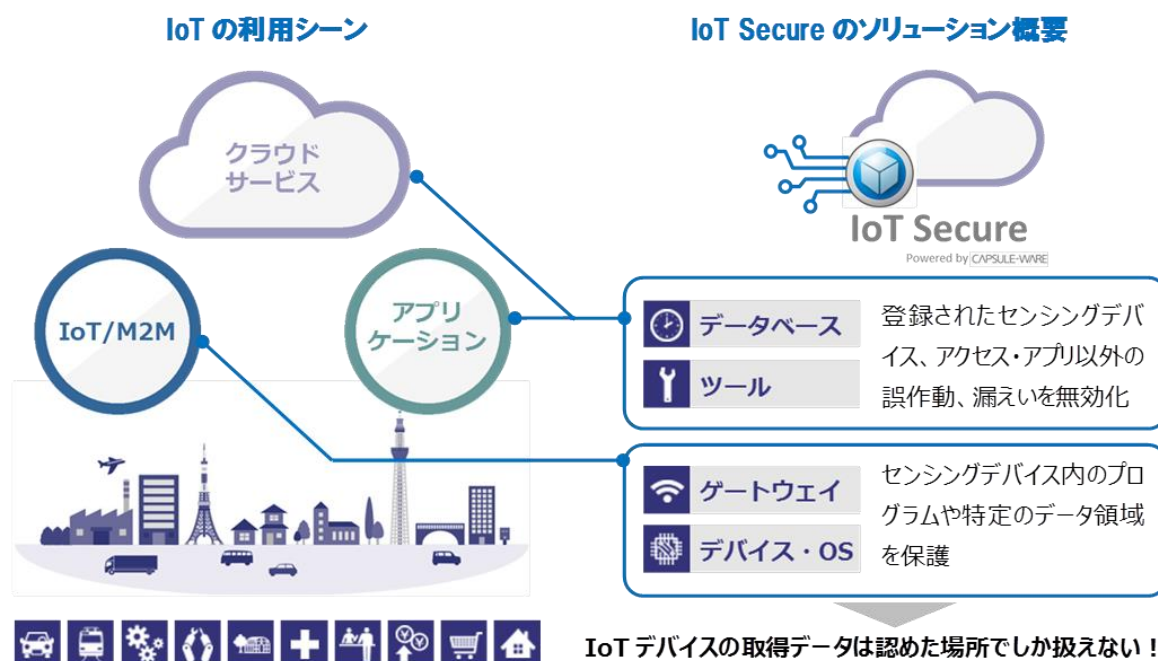
IoT 機器のハッキングと情報漏えいをセンシング時点からガード！

株式会社コア（本社：東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員 松浪 正信、以下コア）は本日、エッジコンピューティングソリューション「IoT Secure」の提供を開始します。このソリューションは、カプセルウェア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 安井 慎二）の提供する「SafeAPP」をエンジンに、IoT デバイス内のプログラム、センシングデータを特定の場所、ルートでしか利用できないよう暗号化し、またデバイス側のメモリにデータを残したくない場合に時限自動消去を実現できます。

今般、IoT の活用が注目されていますが、その普及にはセンシングする IoT 機器レベルからのセキュリティとプライバシーが鍵となります。このソリューションは、「快適」「便利」に IoT を活用するために、「安心」「安全」に利用できる環境を構築することで、IoT の普及促進を支援します。

1. ソリューション概要

IoT 機器内の保護すべきプログラムとセンシングデータを、特定した Gateway、サーバ、アプリケーション以外では利用できないよう場所認証技術で暗号化し、エッジコンピューティングレベルでハッキングリスクの低減とデータの改ざん・漏えいの防止を実現します。



エッジコンピューティング

センサに近い位置にエッジサーバを設置し、端末側で行っていた処理をエッジサーバに分散させることで高速なアプリケーション処理が可能。

2. 「IoT Secure」の提供するソリューションと強み

	自動車
	交通・インフラ
	工場・プラント
	ロボット
	農業
	医療・ヘルスケア
	公共サービス
	金融
	流通・小売
	住空間

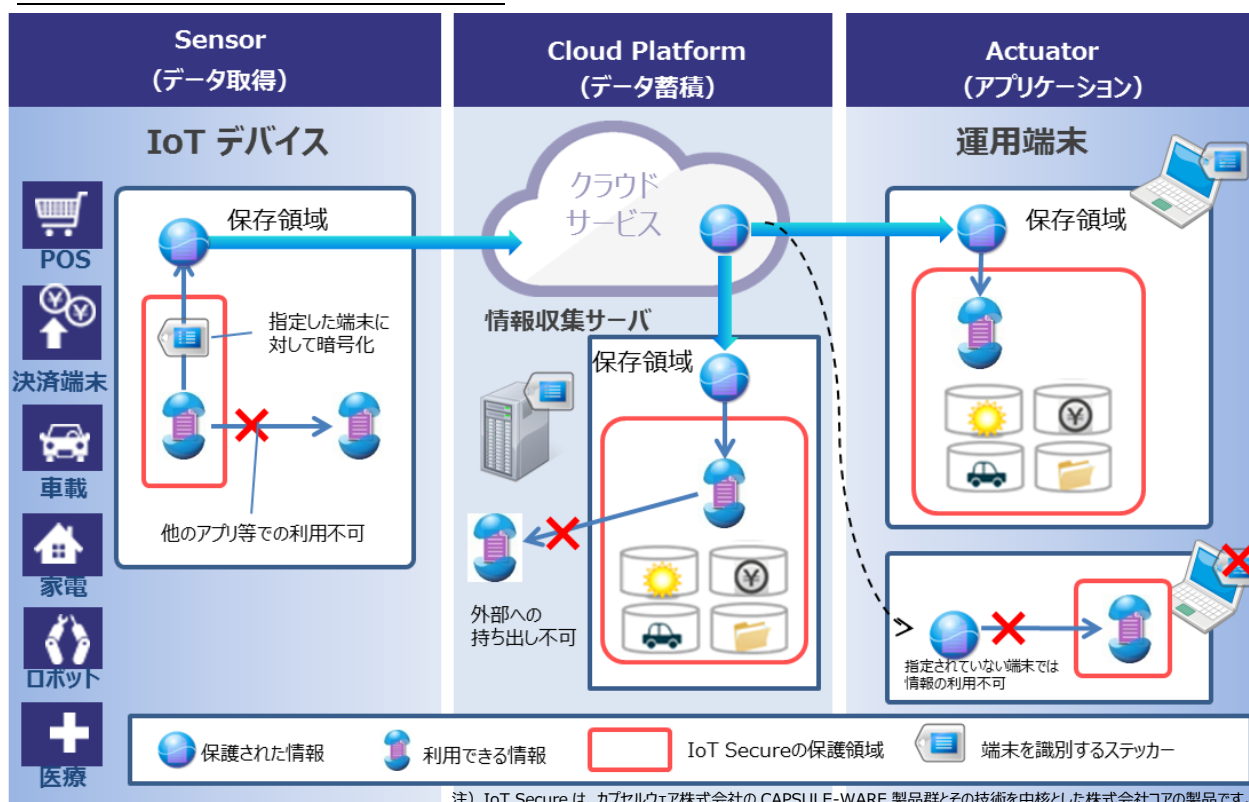
IoT 利用の現状認識

- IoT デバイスの多くがインターネット接続し、機密情報の取り扱いも急増
- 傍受に備えセンシングデータを暗号化し、送信後に IoT デバイスから削除
- オフラインでの機密情報の漏えい対策が不十分で、情報の再利用が難しい

普及・促進に向けた課題

- IoT デバイス内に保存されている機密情報の漏えい
- IoT デバイスからクラウドに収集する機密情報の漏えい
- IoT デバイスの制御プログラム改ざんによる機密情報の漏えい

「IoT Secure」の提供するソリューション



ソリューションの強み

- **セキュアな端末の開発**
様々な IoT デバイスのアプリケーションと機密情報を護る、セキュアな端末の開発が可能です。
- **場所認証技術による機密情報を保護**
場所認証技術「JAMES エンジン（特許第 5412091 号取得）」により、デバイス内プログラムや機密情報を、特定領域でしか扱うことが許可されません。
- **センシングデータの傍受・漏えいを防止**
データの受け渡しは、指定した端末でしか復号できないよう「カプセルで暗号化」し保護します。

3. 動作環境

IoT デバイス	プラットフォーム、アプリケーション
OS: Windows Embedded	OS: Windows 7、Windows 8、Windows 10

※その他の環境については、お問い合わせください。

4. カプセルウェア社「SafeAPP」について

この製品は、カプセルウェア株式会社が2015年10月28日にプレスリリースした「SafeAPP」を中核にしています。これに当社の組込み技術・ノウハウを組み合わせた本日発表の「IoT Secure」で、IoT デバイスをはじめとしたエッジコンピューティング向けのセキュリティとプライバシー保護を対象にしています。同社のプレスリリースの詳細については、下記の同社 URL をご覧ください。

■ カプセルウェア株式会社について

2015年4月8日に設立。マイナンバー対策などの背景もあり、事業を本格化。コンセプト「カプセルウェア」とはデジタル機器（ハードウェア＋ソフトウェア）を、安心安全で優しく覆うテクノロジーの総称です。カプセルウェア製品では、意識せずとも護られているようなそんな快適ビジネス環境を実現し、未来の安心安全環境に向けて努めてまいります。 <http://www.capsule-ware.com>

※場所認証技術「JAMES エンジン」は、カプセルウェア株式会社の特許技術です。

■ 株式会社コアについて

1969年創業の東証1部上場企業。マイコンを搭載した組込み機器が社会に登場した草創期から組込みソフトウェア開発事業を開始し、またOA化や銀行のオンライン化が始まった当初からエンタープライズソフトウェア開発事業を手がけ、経験と実績、豊富なエキスパート人材を数多く有しています。

近年は、マーケットアウト指向のSIサービス、豊富な製品、ソリューションサービスとともに、IoT (Internet of Things) の取組みとして組込みソフトウェアの技術や応用ノウハウを結実させた M2M (Machine to Machine) 関連製品や2005年から事業を開始している GNSS 関連製品など、次世代に向けたソリューション提供に注力しております。 <http://www.core.co.jp>

■ 投資家の皆様へ

本プレスリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である決算短信等をご参照ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 本ソリューションに関するお問い合わせ先

株式会社コア
ビジネスソリューションカンパニー
営業統括部
伊部
TEL: 03-3795-5141
E-Mail: bs-info@core.co.jp

■ 報道関係のお問い合わせ先

株式会社コア
経営管理室
広報担当
荒井
TEL: 03-3795-5111
E-Mail: coo-office@core.co.jp